

文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会
世界文化遺産特別委員会推薦候補選定小委員会（第2回）
議事要旨

1. 日 時：平成26年6月11日（水）14：00～19：55
2. 場 所：旧文部省庁舎5階 特別会議室
3. 出席者：（委 員）岡田保良委員長、稻葉信子委員長職務代理、小野昭委員、小風秀雅委員、佐藤信委員、鈴木淳委員、武末純一委員、西村幸夫委員、和田晴吾委員
(文化庁) 山下文化財部長、齋藤文化財鑑査官、高橋記念物課長、北山世界文化遺産室長、土田専門官、本中主任文化財調査官、佐藤主任調査官、禰宜田主任文化財調査官、西文化財調査官、金井文化財調査官
4. 議事要旨
 - (1) 推薦候補選定小委員会の議事開始に当たり、本会の審議が世界遺産一覧表への推薦候補の選定に関する調査審議であることから、会議は非公開で行うこととし、後日、議事要旨を公開することとした（「文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会世界文化遺産特別委員会推薦候補選定小委員会の設置について」4による）。
 - (2) 今後2年以内の推薦を希望する暫定一覧表記載案件のうち世界文化遺産特別委員会が決定した5案件（「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」、「百舌鳥・古市古墳群」、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」）について、当該案件を有する自治体から意見聴取を行い、準備状況報告等について質疑・意見交換が行われた。
 - (3) ヒアリング後に、本年度の推薦候補について審議が行われ、審議の結果「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦が可能であることを特別委員会に報告された。
 - (4) 「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」、「百舌鳥・古市古墳群」、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の4案件については、推薦に向けた課題の論点整理を行った後、関係自治体に伝達することとした。